

9月10日は「下水道の日」



1961年、下水道の普及を図るため「全国下水道促進デー」として始まりました。

2001年に、より親しみのある名称として「下水道の日」になりました。

9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割のひとつ、「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンを過ぎたころ(立春から数えて220日)が適当とされたからです。



さぬき市
(志度地区)

大太鼓



さぬき市
(長尾地区)

あじさい・さくら



さぬき市
(津田地区)

津田の松原



さぬき市
(大川地区)

さざんか

下水道は、

- ・街を清潔にする
- ・街を浸水から守る
- ・街を浸水から守る
- ・身近な環境を守る
- ・エネルギー・資源を創る

などの役割を担っています。

下水に、“ゴミや廃油、水に溶けない紙を流さない”、
“マンホールに土砂や異物を入れない”など、
下水道をきれいに保つため、みなさんのご協力をお願いします。

◆下水道をPR◆

快適な暮らしを守る下水道のPR活動を行っています。



下水道の日啓発イベント



啓発グッズ



下水道課ではマンホールカードをお渡ししています(お守りは期間限定)。